



ステージ上での収録の様子

自慢のお宝はおいくら

出張!なんでも鑑定団in成田

市制施行60周年記念事業として、テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」の出張鑑定公開録画「出張!なんでも鑑定団in成田」の収録が6月21日に国際文化会館で行われました。さまざまな品が鑑定士としておなじみの中島誠之助さん、安河内眞美さんやすこうちによって鑑定されました。鑑定を依頼した6人のお宝の鑑定結果は、依頼者の予想額と大きく懸け離れたものとなり、会場は大いに盛り上がりました。番組の放送は7月15日(火)午後8時54分からテレビ東京で予定されていますので、ぜひご覧ください。



会場には約1,000人もの観覧者が



ブロックで阻止

21チームが熱い戦い

PTAバレーボール大会

市内の小中学生のお母さんたちが学校の名譽を懸けて戦う「PTAバレーボール大会」が6月14日、市体育館で行われました。参加したのは学校ごとにそろいのユニホーム姿のお母さん選手たち21チーム。試合中はポイントが動くたびに声を掛け合い、応援席の家族や友人、先生たちの熱い声援がチームの団結をさらに強め、選手たちは真剣な表情で白熱した試合の数々を展開しました。優勝した平成小、準優勝の公津の杜小の両チームは6月28日に開催された印旛郡市大会に出場し、平成小が第3位に入賞しました。

日ごろの安全管理が認められ

優良危険物関係事業所表彰

株式会社ナリコーが危険物取扱業務の安全管理について顕著な功績が認められ、消防庁長官から優良危険物関係事業所として表彰を受けました。ナリコーには空港から出るごみなどの処理を行う焼却施設「ナリコークリーンセンター」があり、それを稼働させるための燃料タンクや、収集車への自家用給油所を持っています。給油所の火災発生時の自衛消防体制など、日ごろから危険物に対する安全管理活動に努めていることや、無災害の継続などの功績が認められました。



十余三に立つナリコークリーンセンター



細く切れたかな

短く切れても味は格別

親子そば打ち教室

親子で協力して料理を楽しんでもらおうと「親子そば打ち教室」が6月8日・21日に、子ども館で開かれました。21日は6組12人の親子が参加。そば粉と中力粉を混ぜたものに、水を少しずつ加えて手早くこね、麺棒で薄く伸ばし、折りたたんで専用の包丁で切るという工程を体験しました。打ち上がったそばを早速ゆでると、太さが不ぞろいで、短く切れてしまったものも。それでも、子どもたちは「自分で打ったそばの味は格別」と口々に話していました。

成田ブラックエンジェルスが優勝

県スポーツ少年団軟式野球交流大会

県内から61チームが集まり頂点を目指す「県スポーツ少年団軟式野球交流大会」が5～6月に市内を会場に行われました。本市からは神宮寺ライガース、並木ペイシェンス、成田ブラックエンジェルス、下総ファイターズ、加良部少年野球クラブの5チームが参加。準決勝戦では、並木ペイシェンス対成田ブラックエンジェルスの成田勢同士の戦いとなり、接戦の末、成田ブラックエンジェルスが決勝へ。幕張昆陽クラブに快勝し、見事優勝を飾りました。成田ブラックエンジェルスは7月下旬に神奈川県で行われる関東大会に出場する予定です。



成田勢同士の準決勝戦



気合いを込めて投球



境内に響き渡る箏と尺八の演奏



携帯電話でパチリ

2月の大雪が花に影響

宗吾霊堂紫陽花まつり

成田の梅雨時を彩る「宗吾霊堂紫陽花まつり」が6月8日～29日に行われました。期間中の日曜日には、境内で箏・尺八や二胡の演奏会とお茶会をはじめ、農産物の直売やさつきの展示・即売が行われました。大本堂の奥に広がるあじさい園に植えられたアジサイは約7,000

株。ことし2月に降った大雪の影響で、例年に比べて花のつき具合が思わしくなく、また、全体的に大きさが小ぶりで寂しい様子でした。それでも、訪れた人たちは園内を散策し、花を觀賞したりカメラを向けたりと思い思いに楽しんでいました。